

(別紙)

御意見の概要	御意見に対する考え方
<p>①該当箇所</p> <ul style="list-style-type: none">・ P5.JCM の目的 第 4 条一 <p>「途上国等への優れた脱炭素技術，製品，システム，サービス，インフラ等の普及や対策実施を通じ，実現した温室効果ガス排出削減・吸収への日本国の貢献を定量的に評価するとともに，日本国の NDC の達成等に活用する。」</p> <p>②意見内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 途上国等の実態を踏まえ，脱炭素技術に限定をせず，そこに至るまでのトランジションの観点も盛り込むべきではないか。 <p>③理由</p> <ul style="list-style-type: none">・ 特に途上国においては，トランジション期間を経て脱炭素技術への移行が行われる事例が多い。したがって，我が国が早期からパートナー国の実状に即した貢献を行うためには，完全な脱炭素技術に限定せず，脱炭素に至るまでのトランジション技術も含めた支援を行うことが実効的であると考えられるため。	<p>ここでいう脱炭素には、概念上、そこに至るまでのトランジションも含まれております。</p>

※このほか、本件とは直接関係しない御意見を 3 件承りました。